

日本の男女平等は進んでいる？



Gender Gap = 男女の違いにより生じる格差

GGI
〈ジェンダーギャップ指数〉

「政治」
「経済」
「教育」
「健康」

の4分野で
“男女間格差を
指数化”

/世界経済フォーラム 2022

1位 アイスランド 0.908

146 개국
平均
0.681

116位 日本 0.650

〈女性国会議員の比率〉



1に近いほど平等 → 0:不平等

- 1位 アイスランド 0.908
- 2位 フィンランド 0.860
- 3位 ノルウェー 0.845
- 4位 ニュージーランド 0.841
- 5位 スウェーデン 0.822
- ↓
- 10位 ドイツ 0.801
- 15位 フランス 0.791
- ↓
- 22位 英国 0.780
- 27位 米国 0.769
- ↓
- 83位 ベトナム 0.705
- ↓
- 102位 中国 0.682
- 116位 日本 0.650
- ↓
- 135位 インド 0.629
- 145位 パキスタン 0.564
- 146位 アフガニスタン 0.435

- ▶政治 139位 0.061
- ▶経済 121位 0.564

！ここが低い
※国会議員の男女比
※閣僚の男女比
※管理的職業重視者の男女比
※同一労働における
賃金の男女格差

- ▶教育 1位 1.000
- ▶健康 63位 0.973

※指数は16年間横ばい
※日本の女性の政治参加や管理職に
占める割合は低いまま
※依然として大きい男女間賃金格差
男性 > 女性
100 → 74.3

【クォータ制】

世界全体
118 개국
196 개국

男女間格差を是正するために性別等を基準に一定の比率を割り当てる制度(日本は導入されていない)



「政治分野における男女共同参画推進法」

女性活躍推進法

平成30年4月施行
国政選挙などで男女の候補者の数が、できる限り「均等」になることを目指すもので、女性議員を増やすことを目的とした法律

「女性の職業生涯における活躍の推進に関する法律」

平成28年4月施行 (10年間の時限立法)

女性の政治参画

～都道府県議会における女性議員比率～

	議員数	女性	男性	女性議員比率
全国合計	2,598	306	2,292	11.8
東京都	126	40	86	31.7
岩手県	47	7	40	14.9
北海道	99	12	87	12.1
大阪府	84	6	78	7.1
山梨県	34	1	33	2.9

政治に民意を反映させるためには女性の政治参画拡大が重要！



各政党には、“候補者の数が男女同数となることを目指す”という努力義務が課されていますが、罰則規定のない理念法で各政党の自主的取り組みとなっています。

女性の視点、男性の視点がともに生かされる社会を！